

●大石早生の初出荷は6/25で、昨年よりも若干遅れております。地域や樹によって生育に差が見られますので、生育状況をこまめに観察し収穫遅れのないよう努めて下さい。

◎防除間隔が空いた園地や、散布死角となる部分に、アブラムシ類、シンクイムシ類の被害が発生しております。害虫の発生密度が上がらないよう、防除の徹底に努めて下さい。

◎新梢が繁茂し、樹冠内部が暗くなっている園地が散見されます。新梢管理（主に徒長枝の整理）や捻枝を実施し、薬剤散布が十分掛かる明るい園にしましょう。

【注意】 今回は、プルーンの防除のみの掲載となります。
プラムの定期散布は、「プラム特報No.8」をご覧ください。

● **プルーン**（2回分の防除を掲載）

【第7回 定期防除】：灰星病(すす点病)、シンクイムシ類、ケムシ類

散布時期	・7月 6日～13日（第6回定期散布から10日後）		
散布薬剤	水 100ℓ当り		散布日 _____ 7月 _____ 日
	展着剤 10mℓ		散布量 _____ ℓ
	バルコートフロアブル 50mℓ（3日前、3回）		
	エクシレルSE 40mℓ（前日、2回）		
散布量	10aあたり 500ℓ		
注意事項	①サンタス等の早生品種は、収穫予定3日前までに散布する。（収穫前規制に注意）		

【第8回 定期防除】：灰星病、シンクイムシ類、（ケムシ類）

散布時期	・7月16日～23日（第7回定期散布から10日後）		
散布薬剤	水 100ℓ当り		散布日 _____ 7月 _____ 日
	オンリーワンフロアブル 50mℓ（前日、3回）		散布量 _____ ℓ
	Ⓜ イカズチ WDG 66g（前日、2回）		
散布量	10aあたり 500ℓ		
注意事項	①今回以降、果粉（ブルーム）溶脱防止および果実汚染防止のため展着剤は使用しない。		

●スモモヒメシンクイ フェロモントラップ調査結果について（6/23時点）

2021年	一本木		草間		上今井		倭	
	R3	R2	R3	R2	R3	R2	R3	R2
4月14日	設置		設置		設置		設置	
4月21日	1		0		0		0	
4月28日	2	設置	0	設置	2	設置	0	設置
5月5日	3	17	5	22	1	6	4	36
5月12日	9	9	10	17	1	7	24	15
5月19日	31	20	23	31	2	7	19	40
5月26日	17	36	10	10	1	0	20	86
6月2日	28	21	6	8	2	1	8	11
6月9日	9	4	5	5	0	20	4	39
6月16日	6	9	1	8	0	1	1	28
6月23日	15	17	18	2	0	1	5	6

調査機関：北信農業農村支援センター 数字はスモモヒメシンクイ成虫の誘殺数



シンクイムシ類 被害果実（6/23撮影）

第1世代の発生が増加傾向です。

シンクイムシ類の被害果は園地外へ除去するか、水没させて被害が増加しないようにしましょう。

次回特報発行予定日：7月16日 問合先：園芸課・担当 金井（090-1867-2510）

横田（080-5147-8257）